



ご家族のみなさまへ

～オール岐阜「生命(いのち)の防衛」宣言について～



現在、全国的なトレンドと同様、本県においても、新規感染者が急増し連日100人を超える水準に至りました。これに伴い、わずか6日間でステージⅡからⅣの「感染爆発」状態となり、病床使用率もステージⅡからⅢの「感染急増」状態となりました。

感染拡大の主な要因としては、「人流の増加」、特に夏休みに入って、若者をはじめとして「帰省、旅行、出張」といった、県をまたいだ行動が挙げられます。

このまま感染爆発状態に歯止めがかからない場合、8月中にも医療体制が崩壊し、救急搬送が滞るなど「救える命が救えない」災害級の事態に陥ります。

これまでに陽性と判定された児童のほとんどの感染経路が、ご家族由来のものとなっております。今こそ、自らの、そしてご家族の「生命を守る」という、強い行動自制、いわゆるセルフ・ロックダウンが必要です。

今一度、基本的な感染防止対策の継続に加え、人との接触機会を極力減らす取組みを、「オール岐阜」一丸となって徹底しましょう。



基本的な感染防止対策(マスク着用、手指衛生、密回避、体調管理)を継続した上で、以下の取組みを徹底し、「人流を半減」させましょう。

(1) 帰省

- 県境をまたぐ帰省の中止又は延期を呼びかけましょう。
- また、少しでも体調がおかしいと感じたら帰省を中止しましょう。

(2) 旅行・レジャー・会食

- 県境をまたぐ旅行・レジャーは、中止又は延期しましょう。
- また、親戚同士や同窓会など普段会わない人との会食はもちろん、職場の同僚との職場外での会食は中止しましょう。